

施設名	交通児童遊園
-----	--------

所管課	子育て支援課
-----	--------

1 基礎データ

施設番号	84				
大分類	子育て支援施設	中分類	児童館等	小分類	児童館
所在地	江南市木賀町大門19番地				
区域区分	市街化区域	地区名	布袋	学校区	布袋小学校
敷地面積	8,925.23 m ²	うち借地面積	8,925.23 m ²	賃借料	11,346,734 円/年
鉄道駅からの距離	1.00 km	バス停からの距離	0.50 km	駐車場	22 台

2 建物データ (複数棟の場合、建物構造・建築年度・階数等は最も大きい棟のデータ)

構成施設	児童館、車庫、自転車置場、児童館				
複合施設	子育て支援センター、ファミリー・サポート・センター	併設施設	-		
建物構造	S(鉄骨造)	階数(地階)	2 階		
建築年度	1980 年度	総延床面積	633.16 m ²	耐震性	耐震性能あり
総取得費	100,506 千円	減価償却累計額	82,094 千円	減価償却率	81.68 %
経過年数	44 年	耐用年数	34 年	老朽化率	129.41 %
避難所指定	指定なし	バリアフリー	非対応	報告・検査等	-

※30㎡未満の建物・棟を除く。

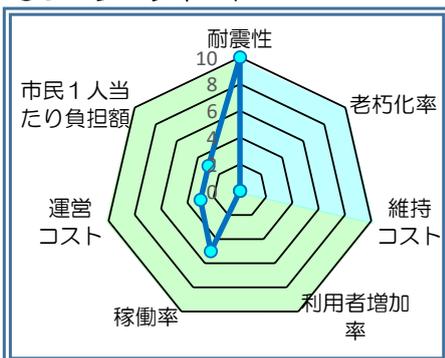
3 管理運営データ

利用者数※1	R1	R2	R3	R4	R5	平均	開館日数	管理形態
	41,913	14,304	9,878	10,389	11,585	17,614	359 日	直営
ランニングコスト (R3~R5平均) ①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	内訳		金額(円)			内訳		金額(円)
	①維持コスト	人件費	3,195,332			収入	使用料等(利用者負担)	-
		修繕料	273,208				国・県費	-
		維持管理委託料	707,432				その他	-
		土地借上料	11,346,734				市費(一般財源)	29,082,147
		その他	928,592				合計※2	29,082,147
	小計※2		16,451,298			年間コスト計算 (参考)	利用者1人当たり市民負担額(52位/77施設)	2,739.12 円(一般財源÷平均利用者数)
	②運営コスト	人件費	10,931,030				市民1人当たり負担額	295.90 円(一般財源÷国勢調査人口)
		光熱水費	778,144				1㎡当たり(維持)コスト(3位/113施設)	25,982.84 円(維持コスト÷総延床面積)
		運営委託料	94,287					
その他		827,388						
小計※2		12,630,849						
合計(①+②)		29,082,147						

4 評価結果

一次評価	耐震性	評価	老朽化率	評価	維持コスト	評価	建物評価		
	耐震性能あり	10	129.41%	0	12位 / 115	0		10点 / 30点	
	利用者増加率	評価	稼働率	評価	運営コスト	評価	サービス評価		
	△72.36%	0	-	5	52位 / 115	3	41位 / 115	3	11点 / 40点

○レーダーチャート



○適正化方策

継続活用(I)	見直し対象(II)	見直し対象(III)	見直し対象(IV)
			○

- 継続活用 (I) : 建物評価・サービス評価ともに高い施設
⇒現状維持
- 見直し対象 (II) : 建物評価は高いが、サービス評価は低い施設
⇒統合、複合化、転用、民間活用 等
- 見直し対象 (III) : 建物評価は低い、サービス評価は高い施設
⇒更新、移転、新設
- 見直し対象 (IV) : 建物評価・サービス評価ともに低い施設
⇒更新、廃止、譲渡

※1 利用者数：施設の年間延利用者数。学校・保育園は在籍児童・生徒数。市営住宅は入居戸数。

※2 ランニングコストの合計・各小計は、各内訳の平均を合計しているため、各年度の小計の平均とは異なる場合がある。

施設名	古知野児童館
-----	--------

所管課	子育て支援課
-----	--------

1 基礎データ

施設番号	85				
大分類	子育て支援施設	中分類	児童館等	小分類	児童館
所在地	江南市古知野町小金87番地				
区域区分	市街化区域	地区名	古知野	学校区	古知野南小学校
敷地面積	952.92 m ²	うち借地面積	335.50 m ²	賃借料	441,888 円/年
鉄道駅からの距離	1.00 km	バス停からの距離	- km	駐車場	12 台

2 建物データ (複数棟の場合、建物構造・建築年度・階数等は最も大きい棟のデータ)

構成施設	児童館				
複合施設	-	併設施設	-		
建物構造	RC(鉄筋コンクリート造)			階数(地階)	2 階
建築年度	1999 年度	総延床面積	497.02 m ²	耐震性	耐震性能あり
総取得費	117,652 千円	減価償却累計額	59,895 千円	減価償却率	50.91 %
経過年数	25 年	耐用年数	47 年	老朽化率	53.19 %
避難所指定	指定なし	バリアフリー	-	報告・検査等	-

※30m²未満の建物・棟を除く。

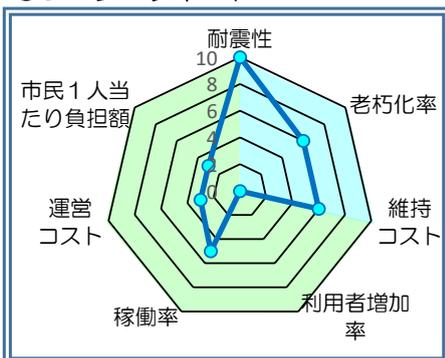
3 管理運営データ

利用者数※1	R1	R2	R3	R4	R5	平均	開館日数	管理形態
	20,244	7,154	8,199	12,795	16,453	12,969	359 日	指定管理
ランニングコスト (R3~R5平均) ①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	内訳		金額(円)			内訳		金額(円)
	①維持コスト	人件費	-	収入		使用料等(利用者負担)	-	
		修繕料	160,580	国・県費	-			
		維持管理委託料	119,499	その他	-			
		土地借上料	441,888	市費(一般財源)	12,934,976			
		その他	4,676	合計※2	12,934,976			
	小計※2		726,643	(参考)		年間コスト計算		
	②運営コスト	人件費	-	利用者1人当たり市民負担額(59位/77施設)	1,035.43 円(一般財源÷平均利用者数)			
		光熱水費	780,017	市民1人当たり負担額	131.61 円(一般財源÷国勢調査人口)			
		運営委託料	10,209,272	1m ² 当たり(維持)コスト(76位/113施設)	1,462.00 円(維持コスト÷総延床面積)			
その他		1,219,044						
小計※2		12,208,333						
合計(①+②)		12,934,976						

4 評価結果

一次評価	耐震性	評価	老朽化率	評価	維持コスト	評価	建物評価		
	耐震性能あり	10	53.19%	6	73位 / 115	6		22点 / 30点	
	利用者増加率	評価	稼働率	評価	運営コスト	評価	サービス評価		
	△18.73%	0	-	5	53位 / 115	3	54位 / 115	3	11点 / 40点

○レーダーチャート



○適正化方策

継続活用(I)	見直し対象(II)	見直し対象(III)	見直し対象(IV)
	○		

- 継続活用 (I) : 建物評価・サービス評価ともに高い施設
⇒現状維持
- 見直し対象 (II) : 建物評価は高いが、サービス評価は低い施設
⇒統合、複合化、転用、民間活用 等
- 見直し対象 (III) : 建物評価は低い、サービス評価は高い施設
⇒更新、移転、新設
- 見直し対象 (IV) : 建物評価・サービス評価ともに低い施設
⇒更新、廃止、譲渡

※1 利用者数：施設の年間延利用者数。学校・保育園は在籍児童・生徒数。市営住宅は入居戸数。

※2 ランニングコストの合計・各小計は、各内訳の平均を合計しているため、各年度の小計の平均とは異なる場合がある。

施設名	藤ヶ丘児童館
-----	--------

所管課	子育て支援課
-----	--------

1 基礎データ

施設番号	86				
大分類	子育て支援施設	中分類	児童館等	小分類	児童館
所在地	江南市藤ヶ丘6丁目1番地1				
区域区分	市街化区域	地区名	藤ヶ丘	学校区	藤里小学校
敷地面積	629.34 m ²	うち借地面積	629.34 m ²	賃借料	0 円/年
鉄道駅からの距離	- km	バス停からの距離	0.50 km	駐車場	-

2 建物データ (複数棟の場合、建物構造・建築年度・階数等は最も大きい棟のデータ)

構成施設	児童館				
複合施設	-	併設施設	-		
建物構造	RC(鉄筋コンクリート造)			階数(地階)	2 階
建築年度	2000 年度	総延床面積	419.53 m ²	耐震性	耐震性能あり
総取得費	105,260 千円	減価償却累計額	52,272 千円	減価償却率	49.66 %
経過年数	24 年	耐用年数	47 年	老朽化率	51.06 %
避難所指定	指定なし	バリアフリー	-	報告・検査等	-

※30m²未満の建物・棟を除く。

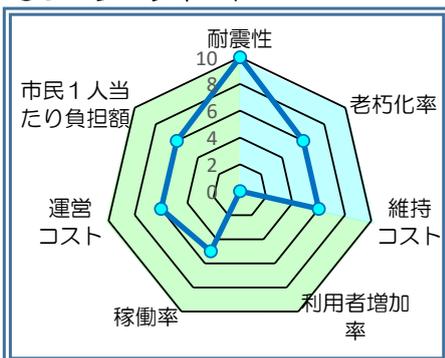
3 管理運営データ

利用者数※1	R1	R2	R3	R4	R5	平均	開館日数	管理形態
	21,588	5,354	5,943	7,338	10,611	10,167	359 日	指定管理
ランニングコスト (R3~R5平均) ①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	内訳		金額(円)			内訳		金額(円)
	①維持コスト	人件費	-	収入	使用料等(利用者負担)	-		
		修繕料	172,834		国・県費	-		
		維持管理委託料	119,499		その他	-		
		土地借上料	0		市費(一般財源)	11,028,503		
		その他	4,451		合計※2	11,028,503		
	小計※2			296,784	(参考)			
	②運営コスト	人件費	-	年間コスト計算	利用者1人当たり市民負担額(57位/77施設)			
		光熱水費	747,423		1,384.79 円(一般財源÷平均利用者数)			
		運営委託料	8,909,031		市民1人当たり負担額			
その他		1,075,265	112.21 円(一般財源÷国勢調査人口)					
小計※2		10,731,719	1m ² 当たり(維持)コスト(94位/113施設)					
合計(①+②)			11,028,503	707.42 円(維持コスト÷総延床面積)				

4 評価結果

一次評価	耐震性	評価	老朽化率	評価	維持コスト	評価	建物評価		
	耐震性能あり	10	51.06%	6	84位 / 115	6		22点 / 30点	
	利用者増加率	評価	稼働率	評価	運営コスト	評価	サービス評価		
	△50.85%	0	-	5	63位 / 115	6	60位 / 115	6	17点 / 40点

○レーダーチャート



○適正化方策

継続活用(I)	見直し対象(II)	見直し対象(III)	見直し対象(IV)
	○		

- 継続活用 (I) : 建物評価・サービス評価ともに高い施設
⇒現状維持
- 見直し対象 (II) : 建物評価は高いが、サービス評価は低い施設
⇒統合、複合化、転用、民間活用 等
- 見直し対象 (III) : 建物評価は低いが、サービス評価は高い施設
⇒更新、移転、新設
- 見直し対象 (IV) : 建物評価・サービス評価ともに低い施設
⇒更新、廃止、譲渡

※1 利用者数：施設の年間延利用者数。学校・保育園は在籍児童・生徒数。市営住宅は入居戸数。

※2 ランニングコストの合計・各小計は、各内訳の平均を合計しているため、各年度の小計の平均とは異なる場合がある。